

電気三輪自動車の導入でダッカの大気汚染を軽減

国際協力機構(JICA)は7月16日、「中小企業海外展開支援事業～案件化調査～」において Terra Motors 株式会社(東京都渋谷区、徳重徹代表取締役)が提案する「電気三輪自動車(E-トライク)を活用したダッカ首都圏の交通問題の解決に向けた案件化調査」(バングラデシュ国)を採択しました。

バングラデシュの首都ダッカでは公共交通整備が遅れており、オートリクシャと呼ばれる三輪自動車が市民の主な移動手段の1つですが、オートリクシャからの排気ガスによる大気汚染が問題になっています。

Terra Motors 株式会社提案する電気三輪自動車(E-トライク)は排気ガスを排出せず、また、高品質な充電器を採用することで高いエネルギー効率を実現します。現在のオートリクシャがE-トライクに切り替わることにより、大気汚染の軽減だけでなくオートリクシャの運転手の支出の多くを占める燃料代を削減することによる所得向上、E-トライクの製造による雇用創出などが期待されます。



E-トライク外観



ダッカ市内を走るオートリクシャ

本調査では実際にダッカでのE-トライク試用機の走行・充電試験等を通じた現地活用性の検討、ドライバーへの研修やE-トライク導入に向けた州政府への働きかけを通じ、現地でのODA案件化、ビジネス展開に向けた調査を実施します。

この調査は、我が国の中小企業を対象とした「中小企業海外展開支援事業～案件化調査～」として実施されます。案件化調査は、途上国の開発ニーズと日本の中小企業の優れた製品・技術等とのマッチングを行い、製品・技術をODA事業に活用するための情報収集・事業計画立案等を支援することを目的としたもので、2012年度から実施されており、2014年度補正予算分並びに2015年度第1回分は本年3月に公示を行いました。94件の応募のうち32件が採択され、今後の契約交渉を経て契約に至ったものから、順次調査を実施します。

参考:(プレスリリース)案件化調査2014年度補正予算/2015年度第1回公示の採択結果について

URL:http://www.jica.go.jp/press/2015/20150716_01.html

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 国内事業部中小企業支援調査課 野村 (案件担当)

TEL 03-5226-9283 e-mail: pdtfs@jica.go.jp